

福島工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	建設経営学		
科目基礎情報							
科目番号	0019		科目区分	専門 / 選択			
授業形態	講義・演習		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	建設環境工学科 (R2年度開講分まで)		対象学年	5			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材	建設マネジメント, 馬場敬三, コロナ社						
担当教員	鈴木 栄一						
到達目標							
建設経営に関わる仕組みや各種用語について理解し, 説明できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1		各授業項目の内容を理解し、応用できる。	各授業項目の内容を理解している。	各授業項目の内容を理解していない。			
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (C)							
教育方法等							
概要	講義を通じて, 品質管理, 環境管理, 施工管理, 生産管理等の各種マネジメント技術について解説する。また, 現在の我が国における建設産業を取り巻く問題について解説し, 今後の公共事業の進め方を学ぶ。						
授業の進め方・方法	中間試験は授業時間中に50分間の試験を実施する。期末試験は50分間の試験を実施する。定期試験の成績を70%, 課題を30%として総合的に評価し, 60点以上を合格とする。						
注意点	関連科目で学んだことを良く復習して本講義に臨むこと。						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	建設経営の概要 (1)	建設経営学の定義とその性質			
		2週	建設経営の概要 (2)	建設経営学の必要性			
		3週	関連専門分野理論の導入	TQC理論, VE理論など			
		4週	建設組織機構	日米における建設組織機構の比較			
		5週	建設組織機構	CM方式			
		6週	建設事業の企画	建設事業の企画, 計画, 調査, 設計			
		7週	前期中間試験	授業時間中に50分の試験を実施する			
		8週	施工計画	工事計画, 見積り			
	2ndQ	9週	施工計画	入札			
		10週	施工管理	施工管理			
		11週	維持管理	維持管理および廃棄			
		12週	環境アセスメント	環境アセスメント			
		13週	国際規格	ISO9000, ISO14000			
		14週	建設業の抱える問題点	我が国における建設業の問題点			
		15週	総括	本講義のまとめ			
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
専門的能力	分野別の専門工学	建設系分野	施工・法規	工事執行までの各プロセスを説明できる。	4		
				施工計画の基本事項を説明できる。	4		
				品質管理、原価管理、工程管理、安全衛生管理、環境管理の仕組みについて、説明できる。	4		
				建設機械の概要を説明できる。	4		
				主な建設機械の作業能力算定法を説明できる。	4		
				土工の目的と施工法について、説明できる。	4		
				掘削と運搬および盛土と締固めの方法について、説明できる。	4		
				基礎工の種類別に目的と施工法について、説明できる。	4		
				コンクリート工の目的と施工法について、説明できる。	4		
				型枠工・鉄筋工・足場支保工・打設工の流れについて、説明できる。	4		
				トンネル工の目的と施工法について、説明できる。	4		
				開削工法の原理と山留め・支保工の種類を理解している。	4		
				シールド工法の原理と覆工の種類を理解している。	4		
NATM工法の原理と支保工の種類を理解している。	4						
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100

専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0